

開催する会議及び部会等	対象	平成26年度開催実績												開催傾向 (H26年度)	次年度への要望・開催ノウハウ
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月			
全体会議 ①全体会議(1回) ②学識者WG(1回)	① 懇談会関係者全員 ② 懇談会学識委員												2/4 地域部会・市民会議役員WG ・18名(事務局含) 今年度活動報告、来年度活動方針、流域連携テーマについて 2/24 全体会議 各部会活動進捗共有と来年度活動方針決定/流域連携テーマの検討方針、進め方決定/河川整備計画のフォローアップ状況の共有 ・72名(事務局含)	・2月に開催 ・平日開催 ・学識者WGは市民会議役員との合同会議の形で開催	
山部会 ①WG-1話し合い(12回) 開催時間:3時間 ②WG-2現地(12回) 開催時間:5時間 ③地域部会(計3回)	懇談会メンバー全員	(部会テーマ) 1.山村再生担い手づくり事例集 2.山村ミーティング 3.森づくりガイドライン 4.木づかいガイドライン+流域連携テーマ	5/16~17(WG-2) 山WG-① アライダシ原生林見学会+木づかい等WG(豊那) 話題提供:フォレストベンチ研究会、木曽川流域木と水の循環システム協議会 ・25名(うち事務局5名) ・川部会から1名参加(県河川課)	6/2(WG-1) 山WG-② 山村再生+木づかい等WG(根羽) テーマ1.テーマ4について、山川海の流域連携について ・17名(3名)	7/25~26(WG-2) 山WG-③ 豊田トヨタテストコース現地視察+木づかい等(豊田) テストコース視察:大規模造成による山林森林地域の改変や森林負荷低減策を視察 ・24名(5名) ・分科会外から3名参加	8/19(WG-1) 山WG-④ 山村再生+山村M+森づくり+木づかいWG(岡崎) ・17名(4名) ・川部会から5名参加	9/19~20(WG-2) 山WG-⑤ スギダラ講演会+WG+低コスト造林地現地(根羽) 基調講演:日本全国スギダラクラブ スギダラクラブ矢作川流域支部設立 ・29名(5名) ・川部会から1名参加、部会外から6団体9名参加	10/17~18(WG-2) 山WG-⑥ 山林再生+森づくり+木づかいWG+岡崎市の森づくり現地視察(岡崎) 話題提供:蔵治会長 ・29名(4名) ・海部会から5名参加、分科会外から2団体13名参加	11/21(WG-1) 山WG-⑦ 山林再生+森づくり+木づかいWG(豊那) ・17名(事務局含)	12/19(WG-1) 山WG-⑧ WGのとりまとめ+足助支所(建築中)の見学(豊田) ・21名(事務局含)	1/29 山地部会 活動成果とりまとめ 話題提供:フォレストベンチ研究会、木曽川流域木と水の循環システム協議会 ・35名(事務局含)	・月1回開催(5~1月) ・平日開催 ・割と金曜日が多い(6回) ・宿泊ありが2回(金~土) ・4箇所2回ずつ	・今年度と同じやり方でよい ・今年度同様、各地区を2回訪れそのうち1回を宿泊で行う		
地域部会 ①WG-1話し合い(12回) 開催時間:3時間 ②WG-2現地(12回) 開催時間:5時間 ③地域部会(計3回)	懇談会メンバー全員	(部会テーマ) 1.本川モデル 2.家下川モデル 3.地先モデル +流域連携テーマ	5/30(WG-1) 川WG-① (家下川モデルWG) 年間行動計画の検討+家下川WG ・25名(6名) ・流域連携テーマの担当者決定	6/27(WG-2) 川WG-② (本川モデルWG) 矢作川本川の現地調査(白浜調査、支川合流点調査)+意見交換 ・23名(5名) ・山部会から1名参加 ・分科会外から52名参加(学生)	8/25(WG-2) 川WG-③ (本川モデルWG) 久澄橋調査、支川合流点調査+意見交換 ・28名(5名)うち研修生1名 9/29(WG-2) 川WG-④ (地先モデルWG) 活動団体ヒアリング(鹿乗川を美しくする会、岡崎ホテル学校) ・17名(4名)山部会から1名参加	9/26(WG-1) 川WG-⑤ (家下川モデルWG) 家下川・ひょうたん池段差解消に関する関係者との意見交換、段差解消方法の検討 ・19名(4名)	10/31(WG-1) 川WG-⑥ (本川モデルWG) 久澄橋湖についての意見交換 ・23名(事務局含) ・海部会から参加あり	11/14(WG-2) 川WG-⑦ (地先モデルWG) 青木川を守り楽しむ会、梅坪水辺愛護会 ・13名(事務局含)	12/22(WG-1) 川WG-⑧ (全モデルWG) WGのとりまとめ 矢作川水系における総合土砂管理について説明(豊橋河川より) 今後の活動について ・13名(事務局含)	1/16 川地域部会 活動成果とりまとめ ・18名(事務局含)	・ほぼ月1回開催(5~1月) ・平日開催 ・割と金曜日が多い(6回) ・WGは本川モデル3回 家下川モデル2回 地先モデル2回 全モデル1回	・第1回WGまでに活動の方向性決定 ・開催WG回数は前年度と同じ ・土日祝日開催も視野に調整 ・対象区間にとらわれない検討とする			
海部会 ①WG-1話し合い(12回) 開催時間:3時間 ②WG-2現地(12回) 開催時間:5時間 ③地域部会(計3回)	懇談会メンバー全員	(部会テーマ) 1.ごみ・流木調査 2.豊かな海の生物調査 3.人と海との絆の再生 4.干潟・ヨシ原再生+流域連携テーマ	5/19(WG-1) 海WG-① 年間行動計画の検討+ごみ・流木問題 流域連携テーマの担当者決定 WGテーマの行動計画 ・18名(3名) ・川部会から1名参加	6/15(WG-2) 海WG-② 西の浜エクスカーション参加+西の浜海岸ゴミ・流木調査実施 ・30名(7名) ・川部会から3名、山部会から52名参加 ・分科会外から2名(県職員) エクスカーションは22世紀奈佐の浜プロジェクト主催(三重県)	7/22(WG-1) 海WG-③ 干潟造成に向けた検討+ごみ・流木調査 講師:三河港湾事務所(干潟・浅場造成)、鈴木(三河湾再生プロジェクト)行動計画 ・21名(5名) ・川部会から1名参加	8/12(WG-2) 海WG-④ 子供干潟体験(東橋豆海岸・前島のトンボロ)参加(東橋豆漁協主催) 参加者へのアンケート実施 ・5名(3名)	9/5(WG-2) 海WG-⑤ 鳥類からみる海の調査(衣崎漁港、矢作古川河口) ・13名(3名) ・川部会から1名参加	10/11(WG-2) 海WG-⑥ ごみ・流木調査(西尾市一色町佐久島、白浜海岸)+「佐久島の海岸でわくわく」(愛知県主催)に運営スタッフの一員として参加 ・13名(事務局含) ・川部会から1名参加	11/19(WG-1) 海WG-⑦ 東橋豆海岸での干潟造成に向けた検討(愛知県事業の西浦人工干潟の土地改良事業とは別に本協議会のシンボルとして矢作ダム砂利用の干潟造成) ・20名(事務局含) ・川部会から1名参加	12/17(WG-1) 海WG-⑧ 海底ごみや生き物調査結果報告(愛知県水試の底引き網漁船による海底ごみ・生き物調査結果)、WGのとりまとめ ・15名(事務局含)	1/14 海地域部会 活動成果とりまとめ ・19名(事務局含)	3/21 海WG-外 ダム干潟見学会(東橋豆トンボロ干潟) 干潟調査(ダム砂投入箇所)の確認、今後の生き物調査や活動展開に関する意見交換 ・11名(事務局含)	・月1回開催(5~1月) ・曜日決定に決まりはない模様(土、日もあり) ・他のイベントと同時開催等	・鳥類調査は平日がよい(人が多いから) ・ごみ・流木調査は下流域で出水後3日以内に実施する	
市民会議 ①市民会議(1回) ②市民企画会議(2回) ③意見交換会(2回)	① 個人・市民団体・NPO法人等 ② 懇談会メンバー全員 ③ ①②の事前準備	(流域連携テーマ) 1.ごみ・流木 2.土砂 3.木づかい	5/14 市民企画会議-① 流域連携テーマについて+主担当について ・24名(事務局含)				10/23 市民企画会議-② 流域連携テーマの進め方を共有 ・20名(事務局含)	10/12 奈佐の浜 海岸清掃 22世紀奈佐の浜プロジェクト主催	12/16 山部会意見交換会-① 山の担い手事例集WG中間報告 ・10名 取材ノートの読み合わせ	1/29 市民会議 流域連携テーマの検討方針と進め方を共有 ・17名(事務局含) ※報告書では29名 山・川・海部会の取組み状況報告+流域連携テーマの検討を進めるために市民ができること	2/13 山部会意見交換会-② 山の担い手事例集WG報告会 取材ノートの読み合わせ ・9名	・市民企画系の会議は4回(市民企画会議2、勉強会2) ・市民企画会議は5、10月 ・市民会議は1月開催 ・週半ばの開催(平日) ・清掃は日曜日 ・意見交換会は山部会が開催	・流域連携を話し合う場を新たに立ち上げる ・市民企画会議の中に首長会議部会と勉強会部会をつくるなどしたらよい ・自主ワーキングが必要		
勉強会 (2回)	問題解決に向けて自主的に実施			7/1 勉強会-① テーマ「今なぜ流域か—矢作川流域の現状と課題の全体像について—」講師:辻本全体会議座長 矢作川流域における現状課題と山・川・海の流域連携に向けての意見交換 ・51名(事務局含)			9/17 樹木伐採 現地調査 ※情報なし		12/15 勉強会-② テーマ「矢作川の河川整備計画等を学ぶ」講演:(国交省)豊橋河川事務所 沼田副所長(県)愛知県建設部河川課 藤原課長補佐 矢作川水系河川整備計画についての情報共有(基礎知識として)、全体会議でフォローアップの一環として河川整備計画の進捗を確認するため実施 ・42名(事務局含)		・勉強会は7、12月 ・平日開催 ・予定の勉強会のほかに樹木伐採現地調査実施(9月) ・勉強会は円卓方式で実施				
その他	協賛など	4/26 2014ヨシ 植え体験会 ヨシ原再生に向けた地域協働によるヨシ植え(豊橋河川事務所主催、矢作川流域懇談会市民会議(川・海部会)協賛) 矢作川自然再生事業の説明、生き物観察、過年度観察結果紹介 ・26名(事務局含)								4/18(予定) 2015ヨシ 植え体験会 ヨシ原再生に向けた地域協働によるヨシ植え(豊橋河川事務所主催、矢作川流域懇談会市民会議(川・海部会)協賛)					